

Rotary



国際ロータリー第2840地区  
高崎北ロータリークラブ  
DISTRICT 2840 ROTARY CLUB OF TAKASAKI NORTH

北の友愛

クラブ会報 No. 18 2026年4月1日(水) 第2676回例会

題字 秋葉猛 君

2025-2026年度  
会 長 小森谷 剛  
幹 事 北形 信也  
例 会 毎週水曜日 12時30分  
例 会 場 ホテルグランビュー高崎

事 務 局 〒370-0815 高崎市柳川町70 ホテルグランビュー高崎  
TEL027-330-6060 FAX027-330-6061  
E-mail takakita@k1.wind.ne.jp URL https://takakita-rc.org  
編 集 公共イメージ委員会  
事務局員 横尾 真実

クラブテーマ「CONNECT(繋がる・繋ぐロータリー)」

### 2025-2026年度 R I 会長メッセージ



### 幹事報告 (北形 信也幹事)

- ・ 5月20日に新潟方面での職場訪問例会を予定。詳細は後日案内。
- ・ 5月21日にヨネックスカントリーにてゴルフ予定。併せて後日案内。



### 本日のプログラム

#### 本日のプログラム

会長の日／卓話 清水剛会員  
ロータリーソング 君が代 奉仕の理想

### 第2674回 例会報告 第2週 3月11日(水)

#### 開会

SAAの開会宣言ののち、スキンシップ(握手)タイムを実施。小森谷 剛会長の点鐘により開会し、ロータリーソング「我等の生業」を斉唱した。

#### 来訪者紹介

本日の来訪者紹介が行われたが、来訪者はなし。

### 委員会報告

#### ニコニコボックス報告 (SAA)

- ◆小森谷 剛君 ◆北形 信也君 (飯野さんの卓話楽しみにしています)
- ◆井上 幸己君 (飯野君の卓話、楽しみです)
- ◆堀口 晋吾君 (飯野さん、卓話楽しみにしています)
- ◆清水 大助君 (11月結婚記念祝)
- ◆小林 晴彦君 (2月結婚記念祝)
- ◆須永 正儀君 (ラッキー賞)

#### 「ロータリーの友」紹介 (公共イメージ委員会)

本日はピンチヒッターとして堤 謙治君が「ロータリーの友」(3月号)のポイントを紹介。

- ・ 地区大会に関する記事 (22ページ) の紹介
- ・ 次年度R I 会長の写真掲載 (13ページ)
- ・ 高崎ロータリークラブの田中会員が執筆し

た『そうだったのか!?ロータリークラブ!!』  
の紹介

- ・高崎南ロータリークラブの乾会員による歌壇（52ページ）の紹介



**ラッキー賞抽選及び一言卓話（須永 正義君）**



**その他**

遠藤 英嗣会員よりご挨拶。

3年前に入会し交流への感謝が述べられ、4月1日付で東京へ異動となるため本日が最後の例会出席である旨が共有された。後任は仙台から来られる方が務める予定。



**お楽しみボックス報告（高野 由博君）**

本日は所要の為、お楽しみボックス報告は次回に持ち越し。

**新会員卓話（飯野 陽彦君）**



飯野 陽彦君より新会員卓話が行われた。高崎市十文字町の活性化と農地保全を目的に事業を立ち上げ、地域特有の「十文字大根」

を軸に、農地を守り生かす取り組みについて紹介があった。

- ・会社設立の背景：人を集め、地域を元気にする仕組みづくり
- ・農業への問題意識：食料確保の重要性、耕作放棄地の増加、作り手不足への危機感
- ・「野らぼ事業」構想：企業と連携し、畑の活用・農地や機械のシェア・管理サポート等により、農業参入のハードルを下げる提案
- ・今後の展開：4月に野菜サラダと十文字干し大根の専門店オープン予定、食育などへの発展も視野「農業は単なる産業ではなく“生きる生業”」との考えが語られた。

**閉会**

ロータリーソング「四つのテスト」を斉唱。小森谷 剛会長の点鐘により閉会、S A Aの閉会宣言で例会を終了した。（※次回例会は4月開催予定との案内あり）

<b>【出席報告】</b>	会員数	77名
	会場出席会員数	43名
	当日出席率	57.33%

<b>【食事状況】</b>	食事余り	3食
---------------	------	----

※食事のムダをなくすために、出欠・食事有無の連絡にご協力をお願い致します。

	ニコニコBOX	お楽しみBOX
本日の合計金額	14,000円	—
累計金額	634,000円	54,021円

**第2675回 例会報告 第3週 3月24日(火)**

<b>【出席報告】</b>	会員数	77名
	会場出席会員数	29名
	当日出席率	38.67%

**次回例会予告**

4月8日（水）ガバナー補佐クラブ訪問  
新会員卓話 石井達郎君